

夏以降の仕事のおおざっぱな計画

月	果	野菜	圃場整備	その他
5月まで	苗木植付け、30本完了 施肥 せん定、整枝 挿木、50本程度 (山本 永野 弘の3名) 跡で下草刈	(販売試験前) (自給用) 畑のカヤの堀おこし 耕起 溝堀 サクまっくる ダイコン ジャガイロ レタス サトイモ コロア コホウキヤ 播種	引込み道路 予定地の雑 木伐採 水道工事	シタケ 360本植 菌 人工ホダ場 作り
6月	下草刈り 一部消毒	ダイコン播種 ジャガイロ レタス播種		
7月	追肥 下草刈り 果菜撒布 草生用の草播種	ダイコン収穫 ジャガイロ レタス 収穫 ハクサイ 新苗 播種 来季以降にそなえて 新たに畑地 整備(ササ枯し)	瓜呂工事 貯水場 引込み道路 をつくる、 雑木の払い たき木 サ小屋の南 側の土をワザ る(温受付)	山本さん 永野さん 藤沢さん などのクワ で入草刈り (下草刈り) 消毒 圃場道路 の修繕
9月	下草刈り		雑木刈払い	
10月	収穫	ダイコン収穫		
11月	株の堀おこし (特に大きな株註 辞) 苗木の植付け 30本~40本分 株の掘起し	畑の肉壁		
12月	来季の計画を 練る	畑の肉壁		

六月五、六日は赤盤廊の方へ行つたので、開拓へいけず十三、十三日に行ってきた。野菜の方がかなり虫に喰われて被害を受けています。特にコカブは茎をのこして、全部アオムシに喰われて全滅。大根も半分以上が葉を喰われていました。大根で今のところ助かっているものについては、葉をかけた。やはり二週間放っておいたのでアオムシもゆつくり味わいながら葉をたらくたべたことと思います。多少ムリにしても、五、六日に山へ行けばよかった。反省しています。大根の種子を十二、十三日に追加して播種しておきました。収穫期がかなりおくれると思います。シイタケの方は、その後、作業表に従って管理していますので、今のところ順調です。一、二本の原木には走り子が出ています(順調な証拠でしょう)。

六月五日
六月一五日

ではないかと思えます。借りることでできる農地は、たとえ小面積でもしっかりと契約によって借りられるように努力してみたいと思えます。では近況の方を報告まで。

作りあがること、他の場所での農場作りも並行しておこなつてゆくこと、従つて、ぼくたちの対応策としては、一年でも早く、あの場所を整備して、なんとか一家族だけでも居座つても、生活してゆける基礎を



南拓ノート
五月三十一日
今井貞治

第8回
Fリキリツ読者会に
九月三日(19日)
守口市民会館で
午後1時より

◎ 夏期収穫の総括と展望
◎ その他

ライヒ読者会
九月第一日(5日)
午後1時より
大塚市旭区本林小路所四七
秋岡さんの部屋
「性」と文化の革命」

さのうたを山から取りました。今度二日間で永野さんの身体を下草刈りので、雑木の伐採や、枝の整理など、おぼろげの仕事ができました。また一般と山が農地のイメージに近くなりました。山本のじいさんも、栗の挿木をしてくださり、そのお蔭でかなり助かりました。夏には、山本、永野、じいさんのところの栗の下草刈りや、干草などお返ししようと思つて、おりてきました。

それから二人と山にいってわかつたことなのですが、とうとうあの開拓での土地の確保は、ぼくたちにはほとんど、不可能に近いようです。というのか、かぎりしつこく不動産屋が土地の買収に動いていて、一説によると現在でも100(一五)四〇〇(五〇)の方円の値がついているとか(参考までに、ぼくが買った去年の七月には100(一五)一(一五)は二万円です)。そうした動きに押されたため、としより運中も腰が浮きあがって、まづ三、四年は親光クリ園として、土地を小切にして貸して、道路が舗装されて、さらに土地が大中に値上がりした時までは、奥西の金持ちの別荘地として売却し、胸算用しようです。